

# 海を渡った画家たち

藤島武二から鴨居玲まで

平成25年9月7日（土）～10月5日（日）



岡田三郎助「縫いとり」1914年

公益財団法人日動美術財団

## 笠間日動美術館

茨城県笠間市笠間 978-4 Tel 0296-72-2160 / Fax 0296-72-5655

<http://www.nichido-museum.or.jp>

拝啓

時下、皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より格別のご高配、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、笠間日動美術館では「海を渡った画家たち 藤島武二から鴨居玲まで」を開催いたします。つきましては多くの方々にご来館いただきたく、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

## 記

### 開催趣旨

日本近代洋画は、明治政府により指導者として招聘された西洋人画家や初期渡欧画家たちによってその幕が開かれました。本展では、明治時代後期より昭和時代後期までに活躍した画家たちが、フランス、イタリアほか各国でどのように洋画を学び吸収し、作品に反映させていったのかをご紹介します。

文部留学生として明治後期に渡欧した岡田三郎助、藤島武二らは画家として名声を確立するとともに、東京美術学校の教授として後進を育成しました。同校を首席で卒業し、滞欧してさらに画技を磨いた金山平三は、帰国後、風景画に孤高の才能を開花させ、一方、エコール・ド・パリの寵児となりパリ画壇で名をあげた藤田嗣治は、晩年フランスに帰化しました。また、アカデミー・ジュリアンで反アカデミズム的油彩画を学びセザンヌに傾倒した安井曾太郎、ルノワールに師事しその才を認められた梅原龍三郎らは、帰国後に日本洋画壇を牽引していきます。加えて、パリの街並みに向き合い二度目のパリで客死した佐伯祐三、スペインを中心に滞在し自画像の中に魂を埋め込もうとした鴨居玲ら、海外で各々の表現を探究した画家たちの作品をご紹介します。

現代ほど海外渡航が容易でない時代に海を渡り、才能と情熱によって独自の画風を開花させた画家たちの滞欧作も含め、おもに帰国後の秀作約 60 点を展示します。

### 展覧会概要

展覧会名 「海を渡った画家たち 藤島武二から鴨居玲まで」

出品作家 藤島武二、岡田三郎助、金山平三、藤田嗣治、梅原龍三郎、安井曾太郎、児島善三郎、木下孝則、北川民次、林武、佐竹徳、東郷青児、岡鹿之助、佐伯祐三、野口弥太郎、荻須高德、鳥海青児、宮本三郎、山口薫、藤本東一良、児玉幸雄、鴨居玲ほか

会 期 2013 年 9 月 7 日（土）～10 月 5 日（日）

開館時間 午前 9 時 30 分より午後 5 時（入館受付は 4 時 30 分まで）

休 館 日 毎週月曜日〔但し 9 月 16 日、9 月 23 日は開館、9 月 17 日、9 月 24 日は休館〕

会 場 笠間日動美術館 企画展示館

入 館 料 大人 1000 円、大高生 700 円、中小生 500 円、65 歳以上 800 円  
（20 名以上の団体は各 200 円割引、障害者手帳をお持ちの方及び同伴 1 名様は各半額割引）  
春風萬里荘（北大路魯山人旧居）との共通券  
大人 1,400 円、大学・高校生 900 円、中学・小学生 600 円、65 歳以上 1,100 円  
（20 名以上の団体は各 200 円割引、障害者手帳をお持ちの方、その同伴者 1 名は各半額割引）

主 催 公益財団法人 日動美術財団

後 援 茨城県、茨城県教育委員会、笠間市、笠間市教育委員会、NHK 水戸放送局、  
茨城新聞社、朝日新聞水戸総局、東京新聞水戸支局毎日新聞水戸支局、読売新聞水戸支局、  
東日本鉄道株式会社水戸支社

### 会期中のイベント

- ギャラリートーク 9月23日(月・祝)
- ワークショップ「1日画家体験 第2回講座 ジョアン・ミロ」  
開催日時 9月14日(土)  
10:00-11:00「画家の人生を学んで体験」  
13:00-16:00「画家の作風を制作で体験」
- ワークショップ「水彩パステル基礎講座 友の顔を描く」  
開催日時 9月21日(土)  
10:00-15:00(12:00-13:00 昼休憩)  
講座のお問い合わせ・申し込み(電話 0296-72-2160 担当:山口)

### 交通案内

- [JR利用] ●常磐線友部駅(9:50/10:50/11:50 発)より『かさま観光周遊バス』(100円)  
または、市内循環バスで約15分。「日動美術館」下車。  
●水戸線笠間駅より徒歩約20分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)、『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。
- [自動車利用] ●常磐道友部JCT経由、北関東道友部ICより国道355号線経由約6km  
●東北道栃木都賀JCT経由、北関東道笠間西ICより国道50号線経由約8km

### お問い合わせ先

笠間日動美術館(担当:亀山)  
茨城県笠間市笠間978-4  
電話 0296-72-2160 FAX 0296-72-5655  
URL <http://www.nichido-garo.co.jp/museum/>  
Mail [k-museum@nichido-garo.co.jp](mailto:k-museum@nichido-garo.co.jp)